

のすめり祭り



9月定例会 No.109

平成24年11月15日

発行：裾野市議会

- 9月定例会 2~3
- 委員会報告・決算を審査しました ... 4~6
- 代表質問 7~9
- 一般質問12人が市政を問う 10~15
- 議会基本条例を制定しました 16
- 常任委員会のメンバーが代わりました 19
- 正副議長室から 20



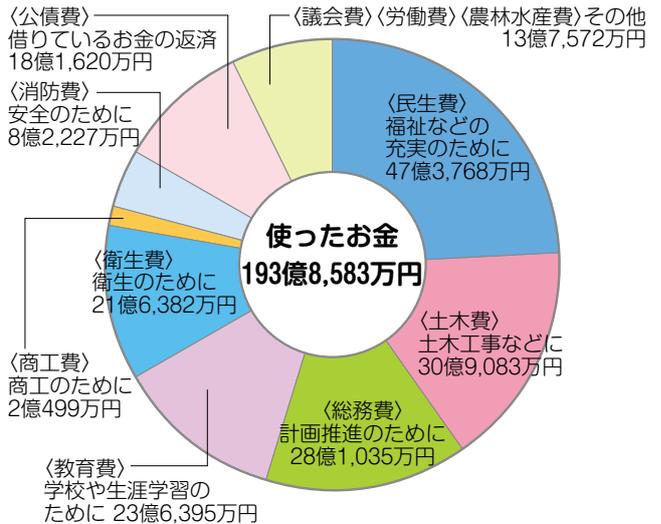
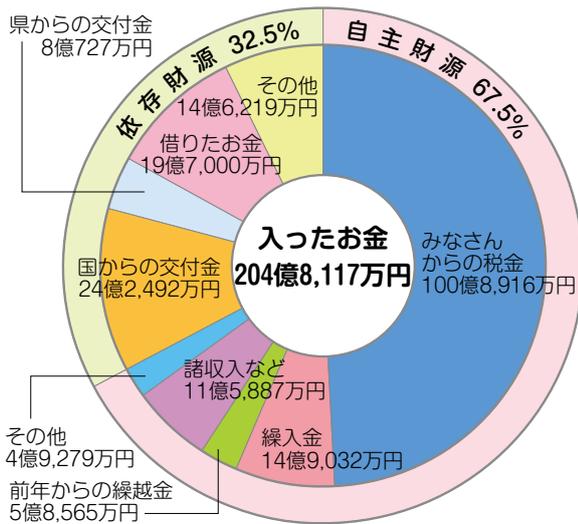
平成23年度 決算を認定

9月定例会は『決算議会』とも言われ、前年度の収支について審議されます。平成23年度決算の審査は、一般会計、他8つの特別会計等について認定が行われました。

また、第2回一般会計補正予算を含む28案件について、すべて可決されました。

平成23年度

一般会計決算

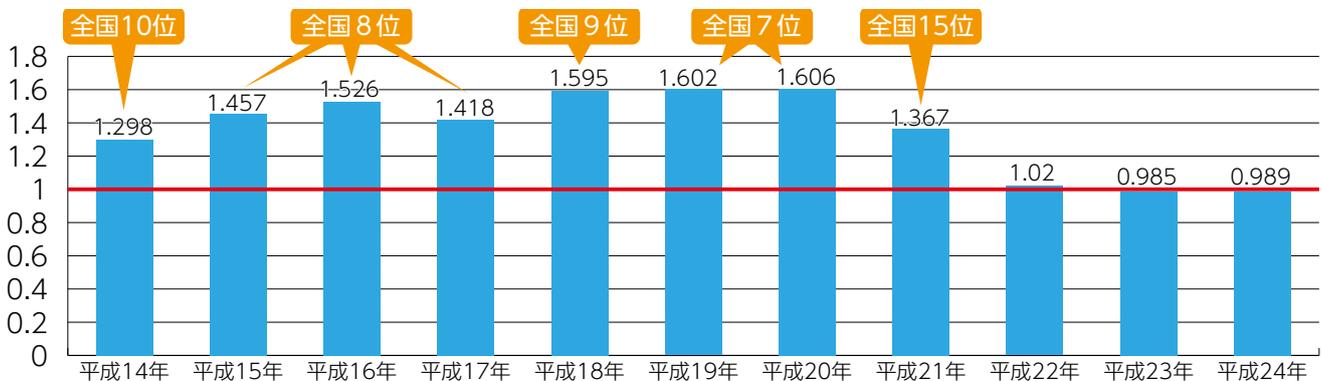


国庫支出金、県支出金、繰入金、繰越金の減少。一般財源の確保には、昨年同様に財政調整基金の取り崩しを行った。

枠配分による事業精査と年度内に更なる事務事業の見直しにより大幅な縮減を行い、事務執行の有効性、効率性を高めた。

『入ったお金(歳入)』『使ったお金(歳出)』の差し引き額は、10億9,534万円で、翌年度に繰り越すべき1億6,859万円を除いた、9億2,675万円のうち、4億7,000万円を財政調整基金へ繰り入れ。

過去10年間の財政力の推移は…



財政力の指標である『**財政力指数**』は数値が高いほど財政力が強いことを表し、1.0以上は地方交付税の不交付団体となります。全国トップテンを誇っていましたが、税収の減少により、平成23年度から普通交付税の交付団体となっています。今後も厳しい財政状況が続くものと予想されるので、中期財政計画に基づき、新規事業、外部評価対象事業を個別に査定し、予算の縮減を図っていきます。また、将来への投資枠を設定し、定住人口の増加、企業の立地維持や誘致等を行う事業を実施していきます。

総括質疑

収入未済額が9億2,400万円程あり、早期回収の努力が望まれるが、対策は。

管理納税課内に徴収対策室を設置した。また、個人住民税の特別徴収義務者の指定促進、県職員短期派遣受け入れを実施中。

職員の人事評価制度は何年度から実施し、評価結果による具体的な措置はいつからか。

平成25年度から本格的な導入を予定し、課長職以上は26年6月の勤勉手当から実施予定。

監査委員審査意見書で、「国県の補助メニューを常に注視すべき」との指摘への対策はどのようにするのか。

厳しい財政状況が続く中、市長・副市長の指示のもと、関係部署において、どん欲に補助金の確保に努めている。

静岡県の健康度ランキングで男女とも4位。健康施策の面でどのように分析するか。

農業就労・3世代同居・地区イベントの実施等の成果と考える。今後も健康づくり団体と協力し、施策の実践に努めていく。

法人市民税の不納欠損が大幅に増えている。滞納する法人の経営と納税の状況は。

不納欠損の要因は法人の倒産・廃業による。中小事業所がほとんどで、納付が困難な状況にあり、納付執行停止となる。

保育料の収入未済額・不納欠損額の問題にどう取り組んでいくつもりか。

郵便や電話による納付依頼や催促、送迎時の納付相談や臨戸訪問による納付指導を実施し、未済額の縮減を図っている。

国保税減免措置拡大の中で、短期被保険者証や資格証明書での医療受診者の存在をどう考えるか。

特別療養費・国保喪失勧奨の周知や強化に努め、面談・納付の機会を得て、保険証の切り替えに努める。

一般会計の不用額を見ると、土木費・民生費・総務費が特に多い。不用額をどのように考えるか。

社会情勢の不測の変化に減額補正が対応不能の面と、事業の執行にあたり、歳出削減に努めた面が要因にあると考える。

平成22年度以降、実質単年度収支が大幅な赤字である。この状況をどう捉えているのか。

中期財政計画等により、将来の財政収支を見通すことで、事務事業の見直しを行い、財政の健全運営に努めていく。



討論・採決 平成23年度 一般会計決算に対して

賛成

東日本大震災に見舞われ、電力事情による日常生活への影響は大きく、国県市町ともに対応に迫られた。厳しい財政事情の中、第4次総合計画をスタートさせ、行政サービスの急激な低下を招かぬよう配慮しつつ、全事業の見直しを図った。市民に不安を与えることなく、市政を運営し、将来像に向かい、着実に取り組んできたことは大きく評価でき、平成23年度決算について賛成である。

反対

税金の使い方、首長の施策の検証が決算。今後の行財政運営に反映すべく反対意見の陳述。

- 1.市長の重要施策「子育て日本1の後退」臨時保育士の待遇改善がなく、待機児童の発生
- 2.駅西土地区画整理事業の無駄とまち壊し問題 使用可能な建築物を壊し、同様の物件を建築する問題
- 3.ガーデンシティに補助金支出がなされた問題 国の補助金カット以降、市が補助金支出を継続した
- 4.国民健康保険の市民の保険税負担が過重に 保険税と賦課限度額が引き上げられ、税負担が大

議案の賛否

※議長（土屋篤男・現在は芹澤邦敏）は採決には加わりません。
※賛否の分かれた案件のみ記載しています。その他の案件は、全員賛成で可決されました。

議員名	土屋秀明	小田圭介	佐野利安	二ノ宮善明	杉本平治	賀茂博美	三富美代子	勝又明	岩田広行	増田喜代子	瀧本敏幸	二見榮一	岡本和枝	小林俊	内藤法子	杉本和男	渡部昭三	大庭敏克	小澤良一	芹澤邦敏	土屋篤男	結果	
平成23年度 一般会計決算	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (賛成多数)
	反対																						

決算審査

総務委員会

地域振興課

Q 区運営費などは5%カットされている。苦情などはないか。

A 区長会総会などで出ているが、市の現状を説明し、コミュニティー助成の新財源を振り向けること等で理解を頂いている。

市民課

Q 繁忙期の窓口開設の結果は。

A 平日夜間19時までを3日間試行したが、利用は多くなかった。

防災交通課

Q 交通安全教育のほかに、学童の通学時の安全対策はあるのか。

A 24年度に学校と連携して、通学路の安全点検を初めて行っている。危険箇所対策を実施していく。

生活環境課

Q 一般廃棄物処理基本計画で生ゴミの堆肥化は進めるのか。

A 基礎調査をして、費用対効果を勘案しながら検討する。

美化センター

Q 延命化工事で何年使えるのか。

A 平成36年度まで使用できる予定。



市営墓地（深良）

秘書課・広報室

Q 経営戦略会議経費が不用額となった理由は。

A 事業見直しを進める中、年度途中ではあるが、任期満了をもって終了した。

企画政策課

Q 市民意識調査の有意性は。

A 統計学的に誤差±5%の有意性があるサンプル数である。

Q 行政評価制度の検討と成果の反映はどのように行ったか。

A 検討委員会を6月に1回開催した。24年度に結果を出す。

財政課

Q 権限移譲事務は交付金の額に見合ったものか。

A 市民サービス向上もあり単純に比較できない。しかし確固たる許認可権の移譲は進んでいない。

Q 市債借入利率の差は何か。

A 償還20年という期限指定があると市中銀行からは借りにくく、地方公共団体金融機構の方が低利と想定して借り入れた。

Q 財政的に下水道事業のあり方は問題ないか。

A 事業の進捗率も低く、今後も起債が必要で、何らかの対策が必要。



管理納税課

Q 滞納整理の臨戸訪問を増やせば納付額も増えないか。

A 無関係ではないが、目的は納税相談が主。債権調査などで徴収率の向上を図っている。

人事課

Q 臨時保育士の採用条件は。

A 補助職として採用。具体的な職務内容は担当課が把握。

討論と採決

討論では、臨時保育士の待遇改善がない等という反対討論と、審査の結果特に問題は無いという賛成討論がされた。

採決の結果、賛成5、反対1で一般会計歳入歳出決算は認定された。

土地取得特別会計決算及び墓地事業特別会計決算は、討論もなく認定された。

総務委員会 — 審査した部・課 —

【議会事務局】	● 財政課	【市民部】
【監査委員事務局】	【総務部】	● 地域振興課
【出納課】	● 人事課	深良・富岡・須山支所
【企画部】	● 総務管財課	● 市民課
● 秘書課	● 管理納税課	● 生活環境課
● 広報室	● 徴収対策室	美化センター
● 企画政策課	● 市民税課	● 防災交通課

レポート

厚生文教委員会の審査は、9月12日～14日に行われました。

厚生文教委員会

健康推進課

Q 1歳6ヶ月児健診の乳幼児181人の経過観察について。

A 医療機関等への受診を勧めたのは12人、家庭訪問や電話での状況把握は58人、発達相談、発達訓練等の専門機関への勧めは延べ120人。

社会福祉課

Q 高齢者が増えているにもかかわらず、老人福祉費全体の執行率が90%となっている理由は。

A 各事業について十分効果を挙げていると考えるが、より効果的な事業活動が出来る様努めていく。

子育て支援室

Q 家庭児童相談室の相談件数が年間1,711件あるが、2名での対応実態はどうか。

A 非常に多い相談件数だと思っている。ゆっくりと丁寧に対応することを考えると、2名体制では非常に厳しいと感じている。

障がい福祉課

Q 障がい者の介護給付事業で、居宅介護費が倍増している要因は。

A 利用者数が15人から27人に増えたことによるもの。



富岡保育園（上ヶ田）

国保年金課

Q 国保診療報酬支払基金の残高は。

A 23年度残金の1/2の1億200万円を加え、2億1,400万円。

介護保険課

Q 居宅介護給付費の福祉用具貸与が400件ほど増えた要因は。

A 主に車椅子、特殊寝台、ベッドなどの貸与が多くなっている。

生涯学習課

Q ふるさと創生文化事業の補助金交付基準は。

A 全市におよぶ催し物やイベントなどの文化活動が基準であるが、今後基準の明確化を検討していく。

学校教育課

Q 非常勤講師58名の配置の効果、必要性について。

A 特別支援対象児のために必要であると同時に、その他の子どもの教育を受ける権利を保障するために必要であるので継続していきたい。

鈴木図書館

Q 図書館民営化の協議について、どこまで進んでいるのか。

A 平成22・23年度と協議をしてきたが、他市町の状況、現状の職員配置や能力などを総合



的に判断すると民営化は時期尚早という結論に到った。

子ども教育課

Q 放課後児童対策はどのように行ったのか。

A 南小学校は、定員を超えているので南児童館の2階を借りて実施。その他の小学校は、指導員を追加して対応したい。

教育総務課

Q 給食費の未収入額がすべて回収された経緯は。

A 滞納している親と教育総務課職員、学校の間で話し合いをし、児童手当から引くことの承諾を得て実行した。

討論・採決

一般会計決算、国保特別会計決算、後期高齢者特別会計決算及び介護保険特別会計決算については、認定された。

厚生文教委員会 審査した部・課

【健康福祉部】

- 健康推進課
- 介護保険課
- 国保年金課
- 社会福祉課

子育て支援室

- 障がい福祉課

【教育部】

- 教育総務課

●学校教育課

- 子ども教育課
- 生涯学習課
- 鈴木図書館

産建水道消防委員会

消防総務課・予防課・消防署

Q 消防署では、資機材は十分確保されているか。

A 救助工作車関係の特殊な機械の老朽化が激しく、車両の更新にあわせて整備したい。

下水道課

Q 下水道区域であれば、市街化調整区域でも下水管に接続できるか。

A 市街化調整区域でも下水道計画区域なら、整備しなければならない。

上水道課

Q 技術系職員が2名減った理由は何か。

A 23年度は、事務分担の構成上、技術系から事務職系に入れ替わったため。

建設管理課・建設課

Q 河川・道路など区からの要望の優先順位の決定方法は。

A 建設課、建設管理課・農林振興課の実務経験者が市内全域を回り、順位を決定している。

Q 橋梁長寿命化計画では、何年先まで維持させるのか。

A 悪い箇所があれば、順次修理していく。



駅西土地区画整理事業施行地

建築住宅課

Q 市営住宅の待機者数は。

A 新稲荷団地を含めて52件である。

都市計画課

Q 都市計画道路の見直し事業の進捗状況は。

A 交通量、物理的・地理的条件や、代替道路の有無の検証をしている。

区画整理課

Q 区画整理事業見直し業務をプロポーザル方式で行ったが、委託業者の応募者数と採用条件は。

A プロポーザルの経験がある3社より、評価点数の高得点取得者を採用。

商工観光課

Q 平成23年度は観光元年としてどのような事業を行ったか。

A 体験型観光プログラムを実施した。

渉外課

Q 市内企業が当市に要望していることは何か。

A 企業訪問をした中で、岩波駅舎及び道路を含む岩波駅周辺整備や、宅地供給などを要望して



いる。

農林振興課

Q 今後も景観形成作物の耕作地は増やしていくのか。

A 財源及び人員を考慮する必要がある。

討論と採決

討論では、裾野駅西土地区画整理事業、ガーデンシティすその、補助金の一律カットに対する反対討論と、事業全体を見て適正に執行されたという賛成討論がされた。採決の結果、賛成5、反対1で一般会計決算は認定された。

また、十里木高原簡易水道特別会計決算、下水道事業特別会計決算及び水道事業会計利益の処分及び決算については、討論もなく認定された。

産建水道消防委員会 一 審査した部・課 一

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 【産業部】 | ●建設課 | ●下水道課 |
| ●農林振興課 | ●建築住宅課 | 【消防本部】 |
| ●商工観光課 | ●都市計画課 | ●消防総務課 |
| ●渉外課 | ●区画整理課 | ●予防課 |
| 【建設部】 | 【水道部】 | ●消防署 |
| ●建設管理課 | ●上水道課 | |

市議会のあれ?これ?

※問題は最終ページにあります。

～ 議員力検定に挑戦! ～

回答と解説

問1. D

納税は憲法に定める国民の義務であり、税金は行政サービスの対価となるものです。Cの住みやすいまちに引っ越すことは、政治学では「足による投票」といい、住民の意思表示の一つとされています。納税はきっちりお願いいたします。

問2. B

議案とは、条例案、予算案、意見書の提出、人事の同意案件などです。

地方自治法上、議案の提出権は市長、議員、委員会にもあります。

議長には議案の提出権はありません。

代 表 質 問

会派を代表し
6人が質問に
立ちました。

代表質問は、9月定例会のみ行われます。

※会派の所属人数により質問時間が異なります。

はやぶさ（4人所属）

ふた み えい いち
二 見 榮 一



Q 財源確保の一翼として、近い将来、収納率を98%とする方向で進めていく考えはないか。

A 市税徴収率は27年度に96%を達成することに傾注する。達成後は、より高い目標を掲げたい。



未利用地（深良）

Q 市有財産の点検を実施し、未利用地や遊休地等の売却はどのようになっているのか。

A 未利用地の売却は、22年度12件、23年度8件で主には道路や水路の用途廃止に伴うもの。

Q 補助金の検証方法や外部評価等の進め方を変更する必要性についてどのように考えているか。

A 担当課において、徹底したチェック体制で検証している。外部評価は意見を踏まえ検討する。

Q 中期財政計画の見通しについてどのように考えているか。

A 財政見通しは大変厳しい状況が続く。歳出削減に努める。

Q 財源確保の一つとして「将来投資枠」をもっと増額して新しい計画を進めていく考えはないか。

A 将来の発展を考え将来投資枠は非常に重要。見通しを図り最大限努力していく。

Q 市内の介護施設における介護職の人材は基準どおりに満たされた状態になっているのか。

A 市が指導監督できる施設と県が定期的実施指導する施設があり、人員確保指導をしている。

Q ロタワクチン接種について国の指示が出た場合、市はどのくらいの時間で対応がとれるのか。

A 通知があり次第、早急に医師会や同一医師会管内の1市2町と協議して対応していきたい。

日本共産党（2人所属）

お ざわ りょう いち
小 澤 良 一



Q 資源ごみ回収は、民間で回収しているものは民間に任せる。資源ごみ（新聞・雑誌・ダンボール）回収を市内自治会の中に民間事業者任せしているところがある。この方法が市内で拡大されていけば、市による回収が減少し市税の支出が減少することになるが、方策を伺う。

A 近隣市町でも実施しているところもあるので、内容や収支について研究し、有効な事業となるか検討していく。今年度は廃棄物の減量化のリサイクル推進を図るための具体的な方策を検討し、

一般廃棄物処理の実施計画の策定を予定している。ごみ減量推進協議会の中で協議、検討していきたいと考える。

Q 下水道事業の見通しを。裾野市の税収が減少するなかで、下水道管敷設事業等に市税が毎年度4～5億円投入されている。借金は65億円にもなり、下水道事業を行うには、下水道利用市民から納入して貰う下水道使用料、工事分担金（受益者負担金）では不足するので、市税以外にも更に借金をして事業を進める方策は見直し、事業は縮小すべきではないか。

A 静岡県を中心に3市2町で構成する狩野川流域下水道西部処理区として整備を進めている。下水道事業の実施にあたっては、更なるコスト削減に努め、事業費の増加を抑えることに注力して進める。また、流域全体計画3系統のうち2系統が事業認可されている。今後は平成27年に事業認可の見直しがあるので、その見直しにより進めることとなる。



民間事業者による
資源ごみ回収（今里）

未来すその（6人所属）

かつ
勝

また
又

あきら
明



岩波駅

Q 児童発達支援施設の設置に向け、行政当局はどのように関与していくのか。

A 所在地や近隣市町が一定の助成を行っている事例が多い。近隣市町と調整を進めながら、支援の方策を具体的に検討したい。

Q 市内小・中学校や幼稚園、保育園の耐震化について、現状はどのようになっているのか。

A 国の指標では、今年度で完了となるが、静岡県がより厳しく上乗せした指標では小学校3校5棟、中学校3校3棟がまだ残っ

ており、順次計画していく。なお、保育園、幼稚園はすべての園舎で静岡県基準を満たしている。

Q 小・中学校の防災教育の取り組みについて。

A 想定外の災害が起きた時、自ら情報を集め、自分の頭で考え判断し、行動できるようにしようとの視点で、予告なしの訓練や、避難場所を変えての訓練などを実施している。

Q ヘルシーパーク裾野に隣接した場所に「パークゴルフ場」を設置し、健康の推進と温泉の利用者の増加を図る考えは。

A 施設の周辺は、農振農用地という規制がかかっている場所が多いなど多くの課題があり、専用施設の整備予定はない。

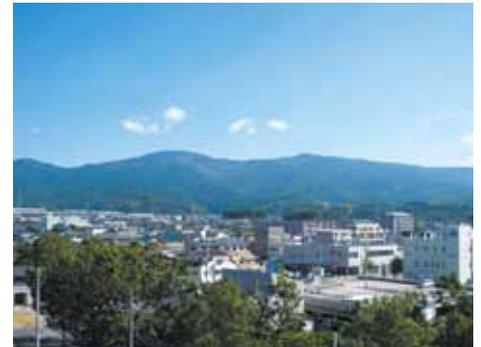
Q 久根・公文名地先の80haに及ぶ土地利用について、どのような利用を考えているか。

A 現在、市有地活用基礎調査を委託事業で行っている。

各諸条件や上位計画、法規制などを検討して、企業立地等の事業活用を踏まえた土地利用基本構想図を作成したい。

Q 朝夕の岩波駅のホームの混雑は、非常に危険な状況である。運行本数を増やすなどJRと協議して、安全対策の要望を早急にすべきと考えるが。

A 特に通勤時間帯の運行本数の増加とホームの安全対策の実施などの要望をしている。その中で、朝の通勤時間帯での岩波駅の混雑状況を確認した上で、JR東海に対策の必要性を訴えている。提案のあった市内大手企業と一緒に改善要望することも併せ、要望実現に向けて協議を継続する。



市有地がある箱根山西麓

五竜クラブ（2人所属）

おお
大

ば
庭

とし
敏

かつ
克



Q 人事院勧告による来年1月から国家公務員の55歳以上は昇給を原則廃止するよう勧告するが、裾野市職員についてはどうか。

A 従来から勧告に準拠した改定を実施。本年度も県内市町の状況や組合との協議を考慮しながら検討していく。

Q 障がい者の月間工賃新目標を3年間で3万円を目標に向けて努力するが、当市の対応は。

A みどり作業所では約1万8千円の工賃、県平均より4千円上回っている。さらに努力していく。

Q 放射線測定器の貸出しをして「自宅や畑、森」等の測定を

してもらい市側もデータとして提供を受けて対応する考えはないか。

A 市保有の空間線量計は1台53万円と高価。壊すおそれや操作不慣れなどから、貸出しは難しい。

Q 裾野駅西土地区画整理事業内の現在の人口、住宅、戸数はどの位か。今後人口、世帯の増減の見通しと対策は。

A 8月現在、人口579人、244世帯、建物396棟。アパート等数棟が建築中であり、今後人口増加と世帯若返りが見込まれる。

Q 消防団員の欠格条項に暴力団員が団員になれない条文は入れられないか。

A 多くが地域からの推薦や友人、知人の勧誘からの入団で、大方は素性が把握できている。団に限定でなく総体的に検討すべき。

Q 家族に対し、食事券、入浴券、商品券の配布を考えないか。

A 団員1名当たり4千円を家族協力推進事業費として運営費に含め交付している。



消防団による操法大会

市民クラブ（5人所属）

つち や ひで あき
土 屋 秀 明



県道24号（須山街道）の狭小箇所

Q 富士山世界遺産登録で増加する観光客を取り込むためには、道路整備が不可欠。主要道路の国道469号、県道24号の要望活動は。

A 市長が率先して行っており、当市を訪れる世界中の方々に安心・安全な観光道路の提供のため継続していく。また、議会と行政が連携した陳情活動のためスケジュール調整を行っていく。

Q 構成資産の須山浅間神社の場所が分かり難い。来訪者を誘導する道路整備、その沿道への駐車施設、案内板等の設置の考えは。

A 観光客の増加で交通渋滞や休憩所、駐車場、誘導看板などの設置が課題となる。北部地域の皆さんと構成資産を中心に場所等の協議をしていきたい。

提案 静岡県に対して環富士山関係市町で補助制度創設を求める。

Q 地権者を考え、10年先を事業完了と決めて区画整理を見直した埼玉県下の市と、どこが違うか。もっと期間短縮はできないのか。

A 当市に比べ数倍規模の区域で宅地以外の土地利用地域が広く、民間開発地を除外している。短縮には更なるコスト縮減が必要。

Q 今後20年間継続して区画整理事業に多額の予算が費やされる。他の事業へ与える影響は。

A 財源を工夫し当事業費を確保しつつ、極力他事業の執行に影響が出ないように努めていく。

Q 新しい最終処分場の埋立て容量、年数、スケジュール、

総事業費は。

A 容量約5万㎡、年数25年間、平成24～28年を整備期間とする。総事業費は33億6,000万円程度。

Q 新最終処分場の建設と施設運営に、低廉で質の高い公共サービスが期待でき、税金を最大限に使う手法として、民間の活力とノウハウを活用するPFIの事業手法を導入する考えはあるか。

A 国は災害廃棄物の広域処理に対する重点的な財政措置を行う。その支援を受け事業の前倒しができるよう国に働きかけている。循環型社会形成推進交付金として事業費の1/3が交付される。このため、PFIは有効な手段であるものの、今回は導入できない。



最終処分場（須山）

公明党（2人所属）

み とみ み よ こ
三 富 美 代 子



Q 裾野駅西土地区画整理事業の実施期間を短縮するための方策について伺う。

A 事業期間の縮減のためには事業費の削減が不可避であり、建物移転費を縮減することが最も効果的と考える。今後は、地権者要望を考慮しながら極力移転とならない仮換地設計等について、検討していく。

Q 「介護支援ボランティア制度」を高年齢福祉事業として推進してはいかかか。

A 検討の余地がある制度と認識している。静岡県下では袋井

市のみで実施と課題も多い。ボランティアセンターに登録されていても実施をしている団体が多くない現状を踏まえて、団体の活性化、組織の充実に向けて、様々な方策を検討していく。

Q 引きこもり状態の方への訪問支援と家族に対する支援策について、伺う。

A こころの健康相談や窓口電話相談を実施している。家族の希望と本人の同意があれば訪問相談や支援にも対応している。また、県が行っている、より専門的な相談等の紹介や調整連絡を実施して

いく。

Q 障がいのある方が利用できる生活介護施設の確保についての見解は。

A 市内では茶畑ヒルズ、また、近隣市町に25箇所の生活介護事業所がある。基盤整備は既存施設の定員増や空き施設の利用など既存施設の有効な活用を働きかけていく。



茶畑ヒルズ



まさ だ き よ こ
増田喜代子

質 裾野市営墓地の6、7、8、9号墓域は荒造成のままの状態が長期に渡る懸念があるが、需要があるまで墓地以外の運用の考えは。

答 将来的には需要が有ると思うが、3号から5号墓域の申し込みを満たすまでは、ある程度の時間を要すると予想する。その間、市民協働型事業などの有効な利活用ができるよう検討していきたい。

質 裾野市内景観を、緑や花で美しく保全するために、1坪アダプト制度^{*1}の導入は考えられないか。また楽しく活動を続

^{*1} アダプト制度……英語で「養子縁組をする」という意味で、住民・企業などが公共空間の美化活動を行う制度のこと。



いわ た ひろ ゆき
岩田 広行

質 区画整理事業見直しにより、換地が5000㎡増えた。この土地を事業用地として小柄沢公園や駅西公園に集約できないか伺う。

答 事業の計画見直しに伴い、換地計画も見直す必要はある。権利者の理解と協力が必要であり、今後、検討していきたい。

質 地区計画を理解している住民は少ないと考える。時代に合った計画を再度話し合う必要が有ると思うが、いかがか伺う。

答 現在の地区計画は、社会情勢や生活スタイル等の変化により、現状と合わない部分もある。今後、地権者の皆さんに説明

質

市営墓地の販売促進、トイレ設置をどのように考えていますか

答

25年7月 3号墓域の発売に合わせ、トイレ建設、休憩場所設置を予定

けるためにコンテスト等の考えは。

答 裾野市景観形成基本計画の景観形成の方針では、市民協働によるまちづくりで景観を作るとあり、道路脇の残地や歩道の植樹または管理者の募集を考えたい。ガーデニングコンテストの開催については前向きに検討していく。

質 フィルムコミッション事業等、裾野市のシティプロモーションを積極的に進める考えは。

答 当市におけるシティプロモーションの取り組みとして、フィルムコ

ミッション事業は今後発展拡大の可能性の高い分野だと考える。事業の推進にあたり、商工観光課、秘書課広報室の相互の連携と強化を図り、地域の魅力向上や来訪者の増強に努める。



市営墓地 (深良)

質

中心市街地は地域振興の考え方で、全庁挙げての取り組みを

答

担当部署の垣根を越えた全庁的な取り組みは必要と考える

をし、意見を伺った上で再度内容の検討を行っていきたい。

質 最寄の交通機関や医療機関等の距離の問題から、空き家が増大し、住宅確保に配慮を要する者の住居の安定が求められる。どう対応していくのか伺う。

答 住宅分譲事業の補助、新築・リフォームの補助、耐震工事の補助等実施。また、市営住宅の利用可能期間延長により、安定した市営住宅の提供に努める。

質 介護・医療・保育所・買い物等を兼ね備えた国の大幅な支援を受けられる再開発

ビルを公園緑地に建てないか伺う。

答 現状では区画整理事業の進捗を第一に考えているため、新たな財源を必要とする計画はできない。また、財源だけでなくそのような建物を建てる用地の確保が難しい状況である。



区画整理が進む裾野駅前



ないとうのりこ
内藤法子

質 経費縮減策に新電力（PPS）への切り替えを提案。近隣市では約1千万円縮減を実現している。当市の早期導入を求む。

答 電力自由化がなされている高圧契約施設は本庁舎を含め35施設となる。今後、各施設担当部局と調整し導入を進めていく。

質 新たな財源確保の手法として公用車の広告収入を提案してから相当の年月が経過したが検討経過は。

答 近隣自治体の実施状況を調査し、関係部署で協議するに留まっていたが、現在の当市の財政状況を考えると自主財源確保

質

行革推進室を設置した効果と、
行財政改革の具体的進捗状況を問う

答

厳しい財政状況を全職員で認識し、
経費縮減や財源確保に努めている

は喫緊の課題であり公告募集に向け準備を進めていきたい。

質 古着回収による財源確保は、ごみ減量化、地球環境保全、焼却場・埋め立て場の延命化等メリットが多い。早期取り組みを求む。

答 古着の回収については、ごみ減量推進協議会等で協議し、実行していきたい。

質 障がい児者の生活支援として県のライフサポート事業があるが、当市は利用規定に対応する要綱が未整備であり、福祉の

地域格差を生じている。解消を求む。

答 県のライフサポート事業に対応した補助事業の整備は利用要望等踏まえ、検討していく。



婦人会で行われている古着のリサイクル

質

西幼稚園・西保育園の民営化・一体化の
基本構想策定スケジュールを問う

答

検討委員会で協議し平成25年2月末には
基本構想策定を完了したい

質 幼保一体化と民営化を進める中で、幼児施設は多様な機能を持った機関として充実させることも可能である。例えば子育て支援センターや一時保育機能を併せ持つ保育施設について検討される考えはないか、伺う。

答 限られた敷地の中で保育園と幼稚園の機能をあわせ持つ施設となる。この中でどこまで付帯施設が可能かわからないが、検討していきたいと考えている。また、一時保育、延長保育、休日保育などの特別保育については、受託事業者と調整し、実施の方向で進めていきたいと考えている。

質 幼保一体化や民営化の進め方の基本的な考え方と方向性について伺う。

答 市全体の施設整備の方針や民営化等の運営方法、幼保一体化について、庁内検討会で検討し、11月に基本方針の概要をまとめ、2月末に基本構想の策定を完了する。幼保一体化を含めた幼児施設の整備を計画的に実施していきたいと考えている。

質 西幼稚園と西保育園の幼保一体化や民営化への移行について、保護者を含めた市民の方々に不安の原因と不安を軽減するための対策について考えを伺う。

答 保育園は比較的不安は少ないと考えている。幼稚園は教育方針や教育内容に差が生じることへの不安が考えられる。不安を軽減するには、丁寧な説明と保護者の理解が不可欠であり、十分な準備期間が必要と考えている。



西保育園（佐野）



か も ひろ み
賀 茂 博 美

質 静岡県の推進する「内陸フロンティア構想」への提案内容及び今後の取り組みは。

答 工業団地、住宅団地の造成等に関係する法令の規制緩和を提案したが採択されなかった。今後は県と市、町の企画政策会議に参画し、県と連絡を密にしながら、当市の発展に資するよう積極的に取り組んでいきたいと考えている。

質 パブリックコメントを実施する際の基準は。

答 対象とする統一した運用基準はないが、市の制度を定める条例の制定や改廃案を作成す

質

御殿場地域に設立予定の
コミュニティFMに対する協力は

答

裾野市は放送対象地区に入っておらず、
具体的な協力策はない

る場合、その他広く市民の意見を求めることが必要と認められる計画を策定する場合などを対象としている。

質 パブリックコメント実施要綱を作成しては。

答 パブリックコメントは、既に計画策定や条例制定の際に実施している。現在、年度内の要綱制定に向け準備を進めている。

質 要綱に対するパブリックコメントを実施してはいかがか。

答 この実施要綱については、既に制定している自治体もあるので、他の自治体の取り組み

等も参考にして検討していきたい。

質 市税滞納に対する徴収方策とインターネット公売の取り組みは。

答 平成24年1月にヤフーと契約し、現在の状況は公売できる品の洗い出しの手法等、運用方法について検討をしている。



内陸フロンティアのパフレット



すぎ もと かず お
杉 本 和 男

質 キャンプ富士で訓練が行われるとした場合、市長としての考えは。

答 オスプレイの運用は、国がすべての責任を負うもので、安全対策については国の安全宣言を尊重したいと考える。現在オスプレイの東富士演習場での具体的な説明は受けていないが、東富士演習場における運用は2市1町の行政及び東富士演習場の関係団体で組織する演習場使用協定運用委員会と協議し、その結果を十分尊重するよう国に対して強く要望して行く。

質

キャンプ富士における
オスプレイの飛行訓練コースは

答

特に規制はない

質 地域主権改革について、自治基本条例を制定しないのか。

答 現時点では、自治基本条例の制定を推進する段階ではないと考えている。引き続き調査研究していく。

質 権限移譲について、特例市、中核市と差があるのか伺う。

答 現状では、まだ中核市や特例市との差というものはある。一般市への権限委譲については、中核市や特例市の権限が一般市に拡大されたものが多くなっている。今後、権限移譲が進むと、差がなくなってくると考えている。

質 市町の合併は考えられるか。

答 合併については、近隣市、町を含め具体的な動きはない。現状では、事務の共同化、広域化といった形で進めていきたいと考えている。将来的には道州制移行も視野に入れて進めていく必要があると考えている。



オスプレイ



二ノ宮 善明

質 当市における公共教育施設の遊具の安全対策と安全領域の確保は、どのような対策か、伺う。

答 遊具の正しい使い方を指導している。新しく設置の際は安全領域の確保に務める。既存遊具は移動する等、危険解消に努めたい。

質 安全な街づくりの為に、部署間を跨いだ危険箇所や交通事故による救急搬送等の情報を関係部署に提供する事を勧めるが。

答 消防本来の救急業務以外の目的の調査、分析は行っていない。交通事故を所管する警察

質

危険な道路の自転車通学について、
教育委員会の学校との関りは

答

経緯を注視し学校・保護者・地域間に
立ち、可能な支援をしていく

署交通課に問い合わせるほうが時間的にも早く、より正確な情報が得られると思う。横の連絡を決めてないがしろにしている訳ではない。

質

警察庁が提唱する生活道路の安全対策としての「ゾーン30」の導入を提案する。

答

「ゾーン30」とは従来より柔軟に設定し、最高速度を30キロメートルの区域規制や、交差点及び路側帯の明確化等の措置を講じるなどの工夫をして歩行者等の安全を確保するものであり、今まで実

施している安全対策よりも、ゾーン30の対策のほうがより有効な安全対策と考えられる地区については、所管警察署にゾーン30の設定について働きかけていきたいと考えている。



ゾーン30の見本



さの野 利安

質 いじめ防止のために各種対策をとられていると理解している。当市の小中学校でいじめ対策について、抜本的な対策と効果について伺う。

答 いじめは、どの学校、どのクラス、どの子どもで起こるという認識や危機意識を持っている。いじめを早期に発見し、いじめた側への指導やいじめられた側への心のケアなど、早期に対応することを心がけている。対症療法だけでなく、学校にいじめが起きないような、健全で明るい学校風土づくりに努めている。

質

消防職員はトータルで20名不足していると考えますが、増員する考えがあるか

答

現段階では増員することは
考えていない

質

幼稚園教諭、保育士の臨時職員の意識が低下しないよう、処遇改善する考えがあるか伺う。

答

幼稚園教諭、保育士を初めとする臨時職員の処遇については、賃金関係、福利厚生関係など従来から処遇の改善は行っている。今後も、必要に応じ賃金、福利厚生など改善を図っていきたいと考えている。

質

あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震への対応が求められている現在、当市の消防力は大丈夫か。そこで消防職員を増員する考えがあるか伺う。

答

現段階では増員することは考えていない。消防職員を増員することにより、他の部門の職員を減らすことになり、組織全体のバランス等を考慮し適正な職員定数を決めていきたいと考えている。



新聞記事（10月4日付け静岡新聞）



おかもとかずえ
岡本和枝

質 駅西土地区画整理事業の見直しアンケートの集計結果は。

答 現在の回収率は62%。引き続き未提出者への提出依頼をしていく。集計と分析については結果が出次第報告する。

質 市は見直し案を策定するが、「聞き置く」ではなく集計結果を活かす具体的手法は。

答 説明会での意見やアンケートの結果を参考に見直し、計画案を検討し、都市計画決定の変更や区画整理事業の認可変更等について、市の方針を県と協議していく。



こばやししゅん
小林俊

質 通学路での児童の安全確保対策につき、抽出した危険箇所を8月までに現地確認することになっていた。進捗はどうか。

答 関係各所による合同点検を7月中旬から8月中旬の1ヶ月間に実施。対策必要箇所は現在31箇所ある。今後、関係部署の対策案を取りまとめ11月末までに県教委へ報告をする。

質 深良用水は340年前に運用開始された駿東地域の一大配水網である。深良小6年生の隧道見学、深良中の演劇による教育利用は素晴らしい。市内全域の子供達が一度は隧道内を見る体験が

質

駅西見直しアンケートは、地権者意思がきちんと反映されるか心配

答

心配はある。今後説明会や個別訪問で確認していく

質

現在、平松新道線東側は仮換地指定され事業を進めている。問題なく進む見込みはあるか。平松新道線東側のみ実施では、完成までの期間と事業費はいくらになるか。

答

細かい事業費等については持っていないが、区域の縮小をしても、縮小した箇所の整備は別の手法ですする必要があり、事業区域の縮小が区画整理事業区域のトータルの事業費縮減になるとは考えていない。

質

国は子ども医療費を無料化にすると、病院を受診する患者が増えると国民性悪説とも言

える主張を行っている。この考え方について市長の見解を伺う。

答

医療費の助成を行うことにより、早期発見、早期治療を施し、病気の重篤化を防ぎ、それにより医療費の増大を防ぐことが出来ると考えている。



こども医療費受給者証

質

通学路の安全確保のための危険箇所把握、対策立案は進んでいるか

答

危険箇所34件を抽出し、11月末までに県教委に報告し、対策を取る

非常に重要と考える。実現の方法は。

答

深良用水については郷土読本「裾野」で全ての学校が学習している。また、社会科見学等で深良用水や湖尻水門の見学もしている。隧道内部の見学については管理団体より不可能であるとの見解を受けている。

質

障がいと認定されない程度の難聴を持つ児童の支援について。実数把握状況、スクリーニングの実情、情報補償の実情、補聴器購入支援の可否を問う。

答

学校での聴力検査の後、医師により軽度の難聴と診断

された児童は15名。座席の位置等、情報補償の配慮をしている。補聴器の購入費助成は現在考えていないが、県で制度創設に向けた動きがあるので、県の動向を注視していく。



深良用水の芦ノ湖側水門



すぎもとへいじ
杉本平治

質 地区集会所の所有者及び管理者は。

答 防衛補助で建設した30施設の所有者は裾野市、その他は各区の所有、管理者は各区の区長など。

質 建築物の建替えを含めた耐震化の状況は。

答 昭和56年の建築基準法改正以前の建物20余りについては建替えや耐震化の必要がある。

質 住民の地区集会所の更なる利用促進の方策は。

答 利用を促進する役割の地域リーダーの育成が必要。地域住民が気楽に立ち寄れる施設と

質

裾野市内に存在する
地区集会所の数は把握しているか

答

単独施設として68箇所、企業社宅
などが建物の一室を利用し7箇所

して利用できるよう、区長連合会とともに研究していく。

質 地区集会所の必要性はどのように考えるか。

答 地域住民相互の親睦と融和、市民活動の充実と進展を図り、併せて社会教育の振興に寄与する多彩な利用がされており、その必要性は強く感じている。

質 裾野市が考える、地区集会所のあるべき姿とは。

答 通常時、緊急時、災害時など地域のコミュニティーづくりの核となる施設として活用されるべきと考える。

質 施設整備が必要な場合の建替えを含めた支援方法は。

答 建替えの補助メニューは3つあり、それぞれ補助率や補助限度額等条件が異なる。各区の状況に合わせて選択しているが、地区の財政負担の少ない防衛施設周辺交付金による建替えを進めているのが実情。



ニツ屋区集会所



おだけいすけ
小田圭介

質 市政への市民参加の一つとして、各種審議会等には公募市民委員枠の設けられているものもあるが、その応募者の多くはテーマに関する直接の当事者であり、いわゆる一般の市民の声を反映しているとは言い切れない。声なき市民の声を拾う一つの手段として無作為抽出方式による市民委員の選出は考えられないか。

答 先進事例等を見ても広がりを見せていない。これは会の運営への支障の可能性等によるものと推測する。現在、審議会等の設置根拠、目的、人員数、選出方法、他委員との兼任、男女比率、

質

無作為抽出方式による市民委員の選出で
声なき市民の声を市政へ

答

方向的には望ましい形と考えるが
中長期的課題として研究したい

公開の基準等についての一定の指針となるガイドライン作成に向け作業を進めているので、この中で市民の方々の意見の収集、反映についても示すよう研究していきたい。

質 無作為抽出によって選ばれた知識や経験を有さない市民の参加によって、会の運営に支障を来す可能性はあると思うが、その方々も含め、私たちの裾野市をどう運営していくのか、共に考えながら課題を乗り越えていくことこそが市民協働にも繋がっていくと考えるが。

答 無作為抽出方式については、先進地でも未だ試行段階である。しかし、市民の意見というのは当然大事なもので、方向的には今後そういう形が進んでいけば望ましいと考える。中長期的課題として研究していきたい。



公募委員が所属する協議会
(市民協働推進協議会)

裾野市議会

「議会基本条例」 を制定しました



裾野市議会では、議会改革等検討特別委員会を設置し、地方分権時代にふさわしい市民に開かれた議会を目指すため、議会基本条例の制定に向け約2年半50回にわたり検討を重ねてきました。

この条例では、議会及び議員の活動原則などを定め、合議制の機関である議会の役割を明らかにするとともに、議会に関する基本的事項を定めることにより市民の信託に的確に応え、もって市民福祉の向上及び市政の発展に寄与することを目的としています。

条例の構成

- 第1章 総則
- 第2章 議会
- 第3章 議員
- 第4章 議会と市民
- 第5章 議会と行政
- 第6章 自由討議の保障
- 第7章 議会及び議会事務局の体制整備
- 第8章 議員の政治倫理、身分及び待遇
- 第9章 継続的検討及び見直し

条例制定までの歩み

平成22年

- 4月 議会運営委員会にて検討開始
- 6月 全議員にて神奈川県湯河原町視察
- 10月 裾野市議会議員選挙
- 12月 議会改革等検討特別委員会設置
議会の問題点の明確化

平成23年

- 10月 改善項目を市長へ申し入れ
(一問一答方式、議場のバリアフリー化等)
- 11月 議会基本条例の検討(全39回)
- 11月 議会運営委員会および議会改革等検討
特別委員会にて藤井寺市、高浜市視察

平成24年

- 5月 議会基本条例素案の完成
- 5月～7月 市長部局との協議
- 7月 市民説明会開催
- 8月 パブリックコメントの実施
- 9月 9月定例会において条例可決

条例の主な特徴

☆ 一問一答方式の導入

一般質問の方法を、現在の一括質問一括答弁と、一問ずつ答弁する方法(一問一答方式)の選択制にしていきます。

☆ 市長などに反問権を付与

市長などは、議長などの許可を得て、議員の質問に対して論点・争点を明確にするため、反問することができます。議会が議論の場であるためには、双方が質問できて当たり前との考えから、執行側に反問権を与えるものです。

☆ 口頭の要請に対する文書の作成

議員が執行機関に口頭で依頼した事項に対し、文書を作成するよう求めています。

☆ 総合計画の基本構想及び 基本計画を議決事項とする

市における総合的な計画のうち、基本構想と基本計画を議決事項に加えました。

☆ 議会報告会の開催

市民との意見交換の場の一つとして、議会報告会を開催していきます。

議会を傍聴してみても……

本日初めて傍聴させて頂きました。
答弁の内容が難しく理解に時間がかかりましたが、質疑した議員は理解されてしっかりと次の質疑に移っていたのですごいなと思いました。
大変多くの議題と課題がありますが、なかなか前に進みにくいのだと感じました。 30代・男性

初めて傍聴させていただきました。小さな案件から駅西再開発ビルの案件まで、様々な意見を聞かせていただき、おぼろげながら行政とはこういうものなんだと感じました。他人の意見を聞き、自分の考えもまとめられる良い場所だと思います。もっと若い方たちも傍聴された方が良いかと思います。私自身20代で聞く機会があれば、また違ったと思います。 30代・男性

初めての議会傍聴です。
今まで議会だよりで質問など結果を知るだけでしたが、たくさん問題のある中で達成することは大変だと実感させられました。議員さんに期待しています。 50代・女性



傍聴者の方からのご意見・ご感想ありがとうございます。紙面の関係上、すべてを掲載することができませんが、ご了承ください。

（仮）裾野警察署についての勉強会（長泉町議会との合同開催）

平成25年4月開署予定の（仮）裾野警察署について、静岡県警察 警務課理事官兼裾野警察署開設準備室長より、施設概要、建設進捗状況、署管内概要等の説明を受け、その後質疑応答が行われました。

公共交通についての研修会

裾野市の課題でもある公共交通について、日本大学理工学部教授 藤井敬宏氏により『地域と築く公共交通』『デマンド交通』と題して研修会を開催しました。

研修会には議員および部課長も参加しました。



裾野市地域防災計画勉強会



今年度見直しが行われた地域防災計画について、防災交通課 危機管理調整監による勉強会を開催しました。

静岡県市町議員研修会

静岡県内の市町議員がグランシップにて合同の研修会を実施しました。講師は経済ジャーナリスト 須田慎一郎氏、『取材現場から見た政治・経済の裏側 ～今、何が起きているのか～』について講演いただきました。



議会研修会報告

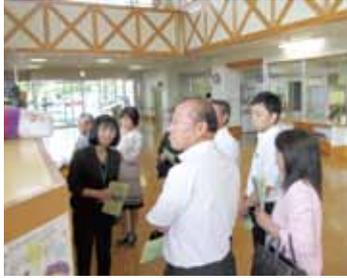


視／察／報／告

厚生文教 委員会

平成 24 年 8 月 2 日

愛知県豊田市子ども発達センター・ トヨタグループ株式会社



豊田市は人口 42 万人であり、発達支援センターは、地域療育システムの中核施設として建設された。公設民営方式で

あり「豊田福祉事業団」が受託運営している。

通園相談部が 2 つ、通園施設が 3 つあり、知的障がい、発達障がい、難聴幼児、肢体不自由児が対象である。常勤医師が 5 名、理学療法士、作業療法士などの職員も働いている。

発達に心配のある子どもへの早期療育システムが確立されており、保護者の心のよりどころとなっている。

今後の課題としては、障がい者制度改革への対応、外来療育機能の拡大と障がいの超早期発見・対応、医療的ケア、学校教育への一層の支援、将来へのケアなどをあげていた。

裾野市では、発達障がい児通園施設の建設が予定されており、今後に役立てていきたい。

総務委員会

平成 24 年 7 月 12 日

岩手県遠野市

調査項目は「被災地支援拠点」である。

平成 19 年、遠野市長が会長である「三陸地域地震災害後方支援拠点施設整備推進協議会」が、地震・津波災害における後方支援拠点施設整備に関する提言書を提出した。これは、予想される宮城県沖地震と津波に対する内陸からの被災地支援に必要な施設整備等を進める計画であった。平成 19 年、20 年に訓練が行われ、遠野市の中継支援基地としての役割が明確になり、今回の後方支援活動のベースとなった。

今回の大震災では、運動公園が最大の基地として、ヘリポート、自衛隊、警察、消防の野営地、駐車場、物資集積場となり、活動を展開した。まず、最初に運動公園を確保し、車の運転を禁止して道路の確保を行った。停電で電話や携帯電話も不通であり、情報は携帯ラジオだけだった。とにかく通常の決まりごとにとらわれては何もでき



なかったのでは、その場で可能な方策を決定して物事にあたったということである。

産建水道消防 委員会

平成 24 年 7 月 9 日

兵庫県神戸市「北野工房のまち」・人と防災未来センター

神戸市の北野工房のまちを視察した。平成 8 年に小学校が廃校となり、跡地利用について検討され、校舎を残してほしい、ハイカラ文化発祥地であるトアロードの再興の拠点としたいとの意見により、校舎を工房、グラウンドを観光バス駐車場として活用している。現在では、洋菓子、和菓子、パン、靴、和ろうそく、マッチなどの店舗があり、人気観光スポットとなっている。運営は、テナントから徴収する賃料、共益費、駐車場料で行っている。

課題としては、現在は展示販売だけであるが、も

のつくり職人の技術や作業の様子が見学できれば、ブランド情報の発信につながるのではないかと考えている。

裾野市では、文化、歴史、観光の資源は遠く及ばないが、観光資源は、新しく作り出すこともでき、富士山を生かした観光資源の創出に役立てたいと考える。



委員会構成が 代わりました

◎委員長 ○副委員長

総務委員会



渡部昭三、芹澤邦敏、小田圭介、杉本平治
大庭敏克、◎三富美代子、○岡本和枝

企画部・総務部・市民部の所管に関する事項
について協議、審査を行います。

厚生文教委員会



小林俊、岩田広行、内藤法子、土屋篤男
二見榮一、◎賀茂博美、○佐野利安

健康福祉部・教育部の所管に関する事項につ
いて協議、審査を行います。

産建水道消防委員会



杉本和男、小澤良一、二ノ宮善明、龍本敏幸
増田喜代子、◎土屋秀明、○勝又明

産業部・建設部・水道部・消防の所管に関す
る事項について協議、審査を行います。

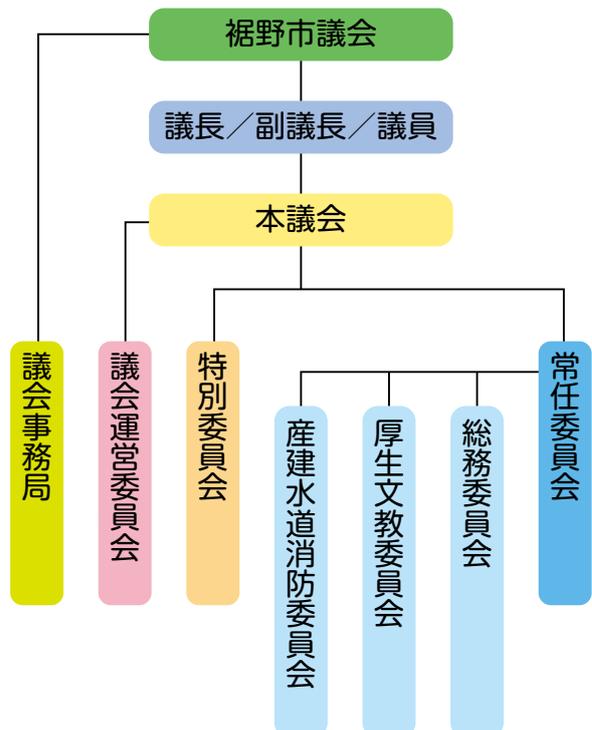
議会運営委員会



勝又明、賀茂博美、三富美代子、土屋秀明
岡本和枝、◎土屋篤男、○二ノ宮善明、内藤法子

議会を円滑に効率的に運営するために設置さ
れている委員会です。

裾野市議会の組織





正・副議長室の窓辺から



議長 芹澤 邦敏

地方自治体の議会の議長、副議長の任期は、議員と同じ4年です。しかし、多くの自治体で、1年又は2年で交代するのが通例となっています。裾野市議会では、議長は2年、副議長は1年の任期としています。去る9月26日の9月定例会最終日に新たな議長に芹澤邦敏、副議長に小林俊が選任されました。

議会の主な活動目的は、市民が公平・公正で血の通った行政サービスを受けるための決まり（条例など）を作ることと、そのためのお金の使い道（予算）を決定することです。予算案を作るのは市長の役割ですが、決定するのは議会です。また、予算を執行するのは、市長の役割です。議会と市長とは密接に

関わりながら、独立した重い責任を負っていて、車の両輪といわれるのは、このためです。

議会の責任をより良く果たすための活性化の手段として、裾野市議会では、これまで検討を続けてきた議会基本条例を、9月議会で議員提出議案として提出し、成立しました。施行は来年の4月1日からです。実際の議会活動で、この条例を運用していくためには、試行などで細部を検討していく必要があります。

新任の正副議長とも、中立公正に当局とは無益な摩擦は避けながらも安易に妥協することのない議会運営に全力を尽くします。

市民の皆様、どうぞよろしくお願いたします。



副議長 小林 俊

市議会のあれ？これ？

～ 議員力検定に挑戦！ ～

議員力検定は、有限責任事業組合 議員力検定協会が主催の民間資格の検定試験です。

問1. 住んでいるまちに不満があります。次の記述で法律的に間違った行動を、1つ選択してください。

- A. 自分が首長、議員に立候補して、より良いまちをつくるよう努力する。
- B. 自分の考え方に近い人を、選挙で選ぶ。
- C. あきらめて、ほかのまちへ引っ越す。
- D. 地方税の支払いを拒否する。

問2. 議案の提出権を持たないものを1つ選択してください。

- A. 市長
- B. 議長
- C. 議員
- D. 委員会



答えと解説は6ページにあります。

議会傍聴にお越しく下さい

平成24年12月定例会（内定）

11月29日	木	本 会 議	10:00～	12月6日	木	本会議（一般質問）	10:00～
12月3日	月	厚生文教委員会	9:00～	12月7日	金	本会議（一般質問）	10:00～
		産建水道消防委員会	13:30～	12月10日	月	本会議（一般質問）	10:00～
12月4日	火	総務委員会	9:00～	12月11日	火	本 会 議	10:00～
12月5日	水	本会議（一般質問）	10:00～				

市役所5階の議会事務局で簡単な手続き（名前と住所の記入）を行えば、議会の傍聴をすることができます。9月定例会の傍聴者は146名でした。

議会をチェック!!

裾野市議会 検索

編集委員

- 委員長 賀茂博美
- 副委員長 岩田広行
- 委員 土屋秀明
小田圭介
佐野利安
二ノ宮善明